第22回 全道少年U-10サッカー—北北海道大会十勝地区予選 兼 第22回 勝毎杯全十勝少年U-10サッカー大会

開 催 要 項

1. 主 旨 道内の少年サッカーで活動する子どもたちの一層の心身及び技術向上を図り、併せて全道サッカー少年の交流と親睦を深める。
2. 主 催 (一社)十勝地区サッカー協会・十勝毎日新聞社
3. 主 管 (一社)十勝地区サッカー協会・十勝少年サッカー連盟
4. 後 援 十勝教育局・帯広市教育委員会
5. 期 日 2025年8月23日(土)・24日(日)
6. 会 場 十勝川河川敷サッカー場
7. 参 加 資 格
 - (1) 「参加チーム」は、今年度に(公財)日本サッカー協会第4種に加盟登録した選手であること。
 - (2) 「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手で、(公財)日本サッカー協会第4種登録選手であること。ただしU-6選手の参加は認めないものとする。
 - (3) 本大会への出場可能選手はU-10の選手であること。ただし、小学校に在籍する4年生以下の選手であれば、この年齢制限を適用しない。
 - (4) 同一参加選手が異なる加盟チームへの移籍後、再び参加することはできない。
 - (5) 第4種年代の女子選手については(「クラブ申請」を承認された)同一「クラブ」内の他のチームから選手を参加させることも可能とする。但し、前項(4)は適用される。
 - (6) 全道大会において「参加チーム」及び「参加選手」は、当該チームの地区大会への登録選手が16人に満たない場合は「加盟チーム」内の選手の中から補充することができる。
 - (7) 引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。ベンチには必ず複数の指導者が入ることとする。また、ベンチ入りするチーム指導者全員がJFA公認コーチ資格(D級コーチ以上)を有することとするが、メディカルトレーナーはライセンスを保有してなくてもよい。ただし、戦術的な指示やコーチングを行うことはできない。
 - (8) 「参加選手」は健康であり、且つ大会参加に関する親権者の同意を得たものでなければならない。
 - (9) 「参加チーム」は必ず『傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険)等』に加入していること。
8. 参 加 チ ー ム
及 び そ の 数
 - (1) 「参加チーム」の構成は、選手16名以内、引率指導者2名以上4名以下とする。但し、4学年だけでその選手数を超えるチームはその人数まで登録を認める。
 - (2) 複数チームの参加を認めるが、4学年の人数が14名を超えるチームに限る。但し、参加チーム数により地区予選日程消化が困難であると判断した場合は、複数チームの参加を認めない場合がある。
9. 競 技 規 則 (公財)日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」による。
ただし、詳細に関しては、本大会用として競技方法に定める。

10. 競技方法 (1) ① 1次ラウンド
- 4チーム1ブロックのリーグ戦を行い、各ブロック1・2位が決勝トーナメントに進む。敗退チームは2次ラウンドにおいて順位別のリーグ戦を行う。
- 順位は勝点(勝+3点、引分+1点、負+0点)、得失点差、総得点、対戦相手、抽選の順で決定する。ただし、決勝トーナメント進出決定において同率の場合はリーグ戦終了後いわゆるPK方式(3人ずつ)で順位を決定する。
- ② 決勝トーナメント
- 4チーム×7ブロックのトーナメントを行い優勝の7チームが代表となる(開催地枠1含む)。決勝トーナメントにおいて同点の場合はいわゆるPK方式で次回戦進出チームを決定する。ただし、代表決定戦においては、6分(3分前後半)の延長戦を行い、なお決しないときはPK方式で代表となるチームを決定する。
- ※ 競技方法は参加チーム数により変更あり。
- (2) 競技のフィールド
- フィールドの長さ(タッチライン)は68m、幅(ゴールライン)50mとする。その他ペナルティエリア等の長さに関しては8人制サッカールールに準ずる。ゴールポストの間隔は5m、クロスバーのグラウンドからの高さは2.15mとする。交代ゾーン: 自由な選手交代のため、ベンチ側のタッチラインのハーフウェーに6mの交代ゾーンを設ける(ハーフウェーを挟んで3mずつ)
- (3) 試合球
- 公認4号球を使用する。
- (4) 競技者の数および交代
- 1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者の内1人はゴールキーパーとする。
- 登録できる交代要員および交代の最大人数は8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
- ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替えることができる。
- 交代して退くゴールキーパーは、境界線の最も近い地点からフィールドの外に出なければならない。
- (5) テクニカルエリア
- テクニカルエリアは設置しない。
- (6) ベンチ入りの人数
- 交代要員8名以内、引率指導者2名以上4名以内とする。
- その都度ただ1人の引率指導者のみが戦略的指示を伝えることができる。
- (7) 試合時間
- 試合時間は前、後半とも12分間とし、ハーフタイムのインターバルは3分とする。
- (8) 暑熱下において、前・後半中程に飲水タイムを採用することがある。
(採用については、大会本部で決定し、チーム・審判員へ伝える。)
- (9) 負傷した競技者の負傷程度を確かめるために入場を許される引率指導者の数は、2名以内とする。
11. ユニフォーム (1) (公財)日本サッカー協会ユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。ただし、(2)以下については、一部、本大会の緩和規定として採用する。
- (2) 本大会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ・ショーツおよびソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。(正・副の2色については明確に異なる色とする。)
- ※ なお、大会主催者が認めた場合に限り、デザインやロゴが異なっても、同系色のユニフォームであれば着用可能とする。

- (3) 審判員は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チーム立ち合いのもとに、その試合におけるユニフォームを決定する。また、その際は登録された2組のユニフォームの内から、シャツ・ショーツおよびソックスのそれぞれについて判別しやすい組み合わせを決定することができる。(ゴールキーパーのみ、登録された4組のユニフォームから判別しやすい組み合わせを決定することができる。)
- (4) ゲーム進行時、ゴールキーパーがフィールドプレーヤーとなる場合(逆の場合も)については、シャツの交換のみでもよいこととする。また、その場合、ゴールキーパーは、他の選手と区別がつくものであれば、ゴールキーパーとして登録しているユニフォームでなくてもよいものとする。
- (5) ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または、外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- (6) アンダーシャツ・タイツの色は問わないが、チーム内で同色のものを着用する。
- (7) 選手番号については、参加選手ごとに大会に登録されたものを使用する。
- (8) 選手番号の参加申込締切日以降の変更は原則認めない。
- (9) ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会第4種部会が別途定める規定に基づくものとする。

12. 審 判 員 審判は 主審、副審(2人)、第4の審判員 の計4名で割り当てどおり審判運営を行う。

13. 懲 罰
- (1) 本大会の予選は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
 - (2) 本大会の予選で受けた警告については累積として本大会には持ち越さないものとする。
 - (3) 本大会は(公財)日本サッカー協会「懲罰規定」に則り、大会規律委員会を設ける。
 - (4) 大会規律委員会の委員長は(一社)十勝地区サッカー協会第4種委員長とする。
 - (5) 本大会期間中に警告を2度受けた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。
 - (6) 本大会で退場を命じられた者は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の措置については規律委員会において決定する。競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。
主審は競技者が補充されようとしている間は試合を停止する。
 - (7) 本大会諸規定および本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。

14. 参 加 申 込 「参加チーム」は以下の手続きを期日までに完了すること。
- (1) **参加申込書・メンバー登録票・チーム紹介・集合写真の一括提出。**
参加申込書・メンバー登録票・チーム紹介は所定のファイル、写真はJPEGデータで下記申込み先にEメールで提出すること。
 - (2) 大会参加料 6,500円 (内連盟負担金500円を含む)の納入。
※振込用紙の通信欄には必ず**大会名やカテゴリー・希望チーム数を明記**すること。
 - (3) 複数参加希望のチームは、申込み締め切り後、事務局より複数参加を認められた場合に2チーム目の記載をした申込書の再提出と、2チーム目の参加料を納入すること。
その際に速やかにチーム紹介・集合写真を再提出できるよう準備をすること。
(事前に複数チームの振込があったチームはこの件から除外する。)
 - (4) 選手変更・追加登録は、監督会議の前日までに所定のファイルにより再提出すること。
 - (5) **参加申込み締切 2025年7月31日(木) 17時必着とする。**

【申込み先・申込みの問合せ】

宇野 雅輝 (一社)十勝地区サッカー協会4種事務局次長
Eメール: masakisoccer19990121@gmail.com 携帯: 080-9611-0875

【競技事項の問い合わせ】

宇野 和哉 (一社)十勝地区サッカー協会 4種委員長
Eメール: monpy@sea.plala.or.jp 携帯: 090-2814-2267

大会参加料等振込口座 (振込用紙に必ず大会名、チーム名を記載すること)

15. 組 合 せ 監督会議で抽選し確定する。
16. 帯 同 審 判 (1) 出場チームは(公財)日本サッカー協会審判員(3級以上)を1名以上帯同させること。
(2) 帯同する審判員の氏名、資格等を参加申込み書に記載すること。
(3) 帯同審判員は、大会期間中審判業務にあたらせるものとし、主審は(3級以上)の者が
行い副審、補助審は(4級以上)のものが行う。
(4) (3級以上)を帯同できない場合は、申込み締切日までに下記あてまで連絡し、
不帯同料として一試合毎3,000円を大会当日の朝、本部に納入すること。
(5) (3級以上)帯同は1次ラウンドと決勝トーナメントに進んだチームに限る。

【審判に関する問い合わせ】

喜多 翼 (一社)十勝地区サッカー協会 4種審判委員長
Eメール: tsubasa_n1m1m1s3@yahoo.co.jp 携帯: 090-2076-8786

17. 監 督 会 議 2025年8月8日(金) 19時 ZOOMによるオンライン監督会議
監督又はそれに準ずる者が出席すること。
欠席の場合は本大会への参加を停止や大会当番の割り当てなどの懲戒措置をとる。
18. 開 会 式 行わない。
19. 閉 会 式 2025年8月24日(日) 十勝川河川敷サッカー場 時間未定
20. そ の 他 (1) 出場チームは、(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参すること。
選手証は写真貼付により顔の認識ができるものとし、大会初日、自チームの第一試合
開始前に確認を受けること。
※選手証とは、WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・
登録選手一覧を印刷したものに限り。
スマートフォンやPC等の画面に表示したものは認めない。
(2) ベンチ入りする指導者のうち有資格者(D級コーチ以上)はチームの選手証確認の際に
本部でJFA公認指導者ライセンス証を提示し確認を受けること。
JFA公認指導者ライセンス証についてはスマートフォンなどの画面での提示を認める。
(3) 大会規定に違反し、その他不都合な行為の発生した場合は、そのチームの本大会へ
の出場を停止する。大会参加にあたっては指導者、後援会を問わずプレイヤーズファーストの理念の基、に「大会参加にあたっての注意事項」を遵守しなければならない。
(4) 荒天・震災・雷等、不足の事態が発生した場合は主管地区協会4種委員会(4種委員長、
副委員長、事務局長、審判委員長などで構成)において協議のうえ対処する。
中断・中止・延期することがあるので留意のこと。
大会実施会場において、地震、大雨、火災、台風等の災害発生時には、大会運営本部
の役員の指示に従うほか、事前に各チームにおいて、避難経路や避難場所の確認を行
っておくこと。
(5) 観客席は選手席のコートを挟んだ向かい側に限定する。
(6) 父母席(観客席)からのサイドコーチングを禁止する。
(7) 競技の如何を問わずチームの行為に起因して施設や用具を破壊した場合は、当該チームが
その責任を負うこと。
(8) 北北海道大会 2025年9月27日(土)~28日(日) 十勝地区